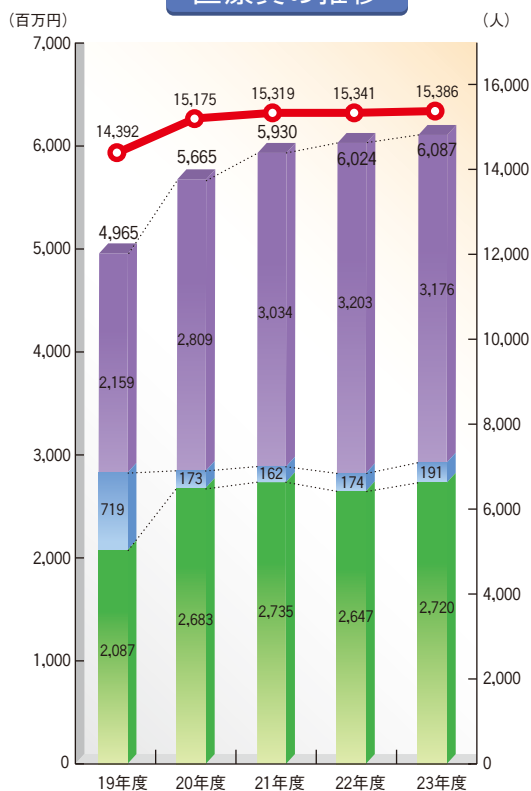


那 須 町

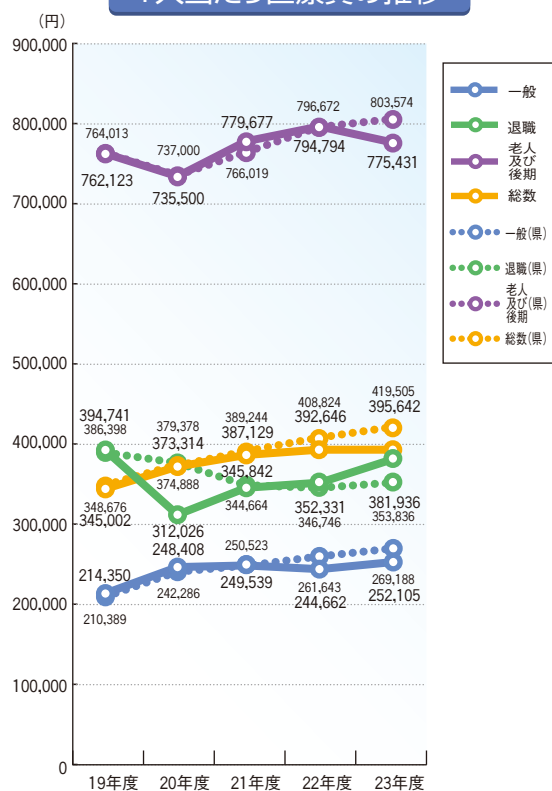
那須町



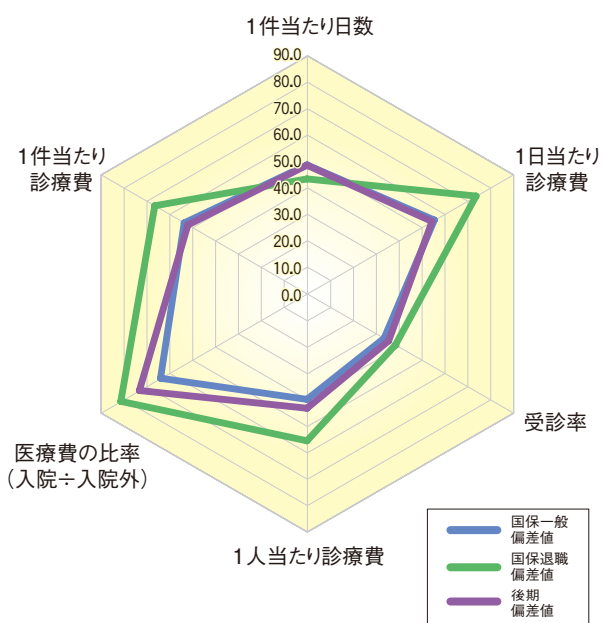
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

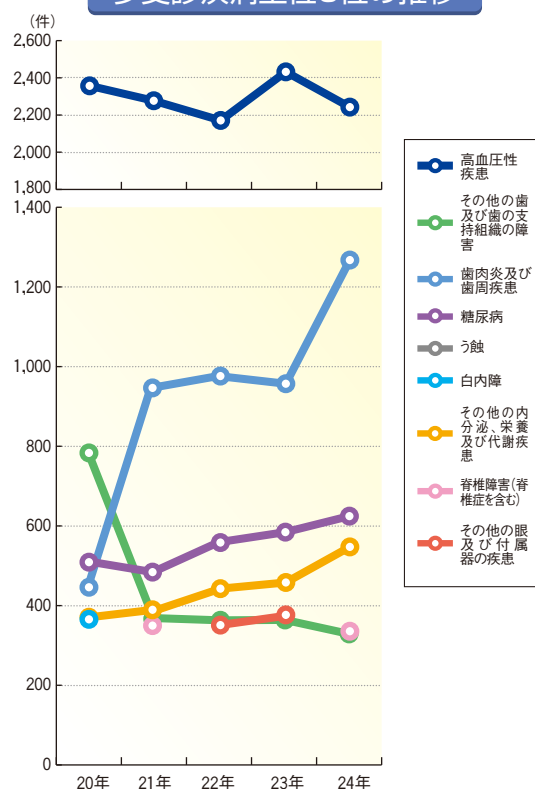


平成23年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)

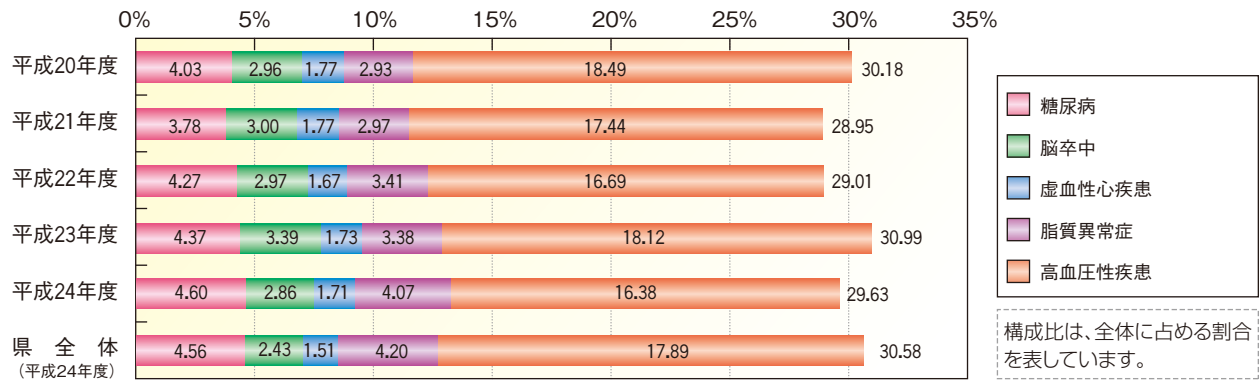


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

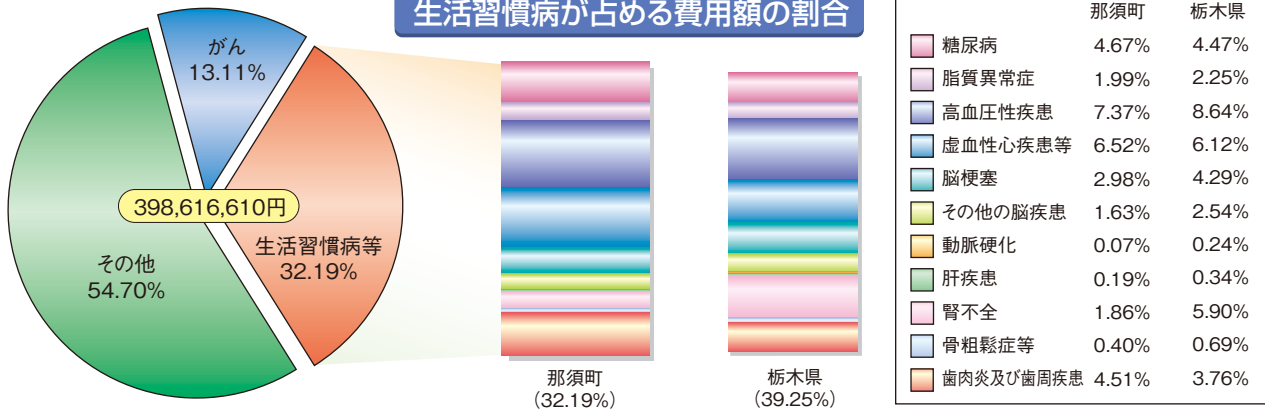
多受診疾病上位6位の推移



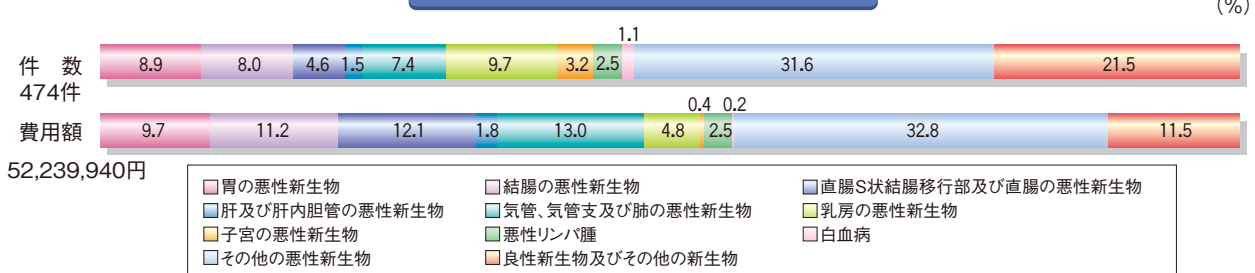
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



那須町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般2,720,209千円(102.8%)、退職190,968千円(109.7%)、後期3,176,167千円(99.2%)で、全体では6,087,343千円(101.1%)と増加している。()は前年度との比較。

平成23年度平均被保険者数は15,386人で、内訳は一般10,790人、退職500人、後期4,096人である。前年度と比較すると全体で100.3%とほぼ変化はない。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は395,642円(2,996円増)、一般は252,105円(7,443円増)、退職は381,936円(29,605円増)、後期は775,431円(19,363円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率はいずれの法別も平均を下回る低い偏差値となっているが、1日当たり診療費、医療費の比率、1件当たり診療費が平均を上回る高い偏差値を示している。

★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位脊椎障害(脊椎症を含む)、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも4位のその他の内分泌、栄養及び代謝疾患は、費用額の増減はあるものの、件数は年々増加している。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県全体の構成比を下回っているが、糖尿病及び脂質異常症は、過去5年の中で最も高い構成比となっている。

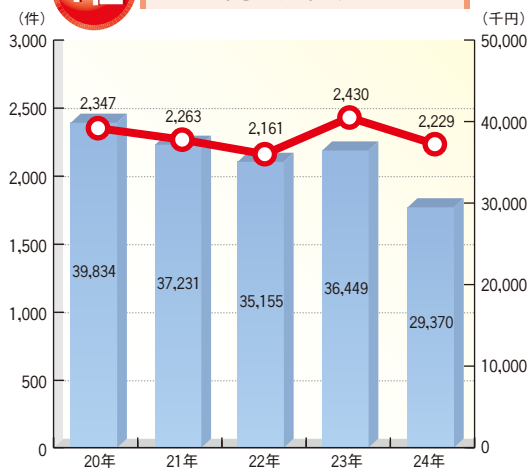
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が398,616,610円で、がんが13.11%、生活習慣病関連が32.19%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額が占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患7.37%、虚血性心疾患等6.52%、糖尿病4.67%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では乳房の悪性新生物、費用額では気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

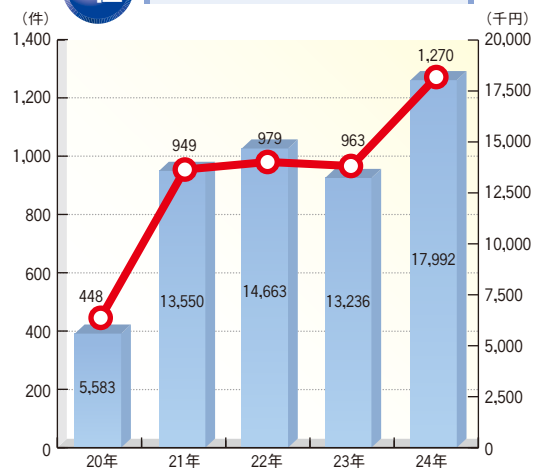
1位

高血圧性疾患



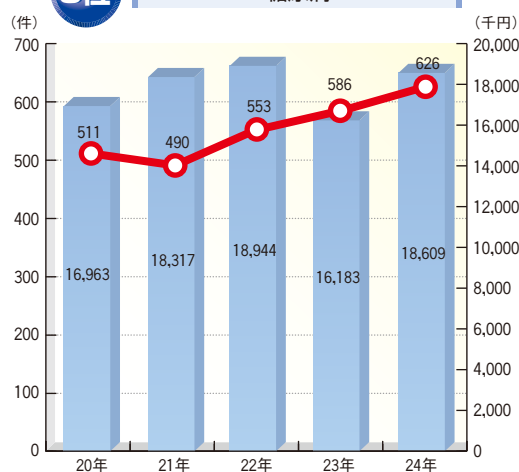
2位

歯肉炎及び歯周疾患



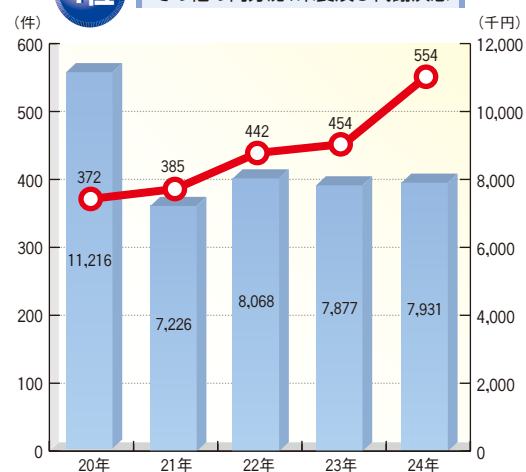
3位

糖尿病



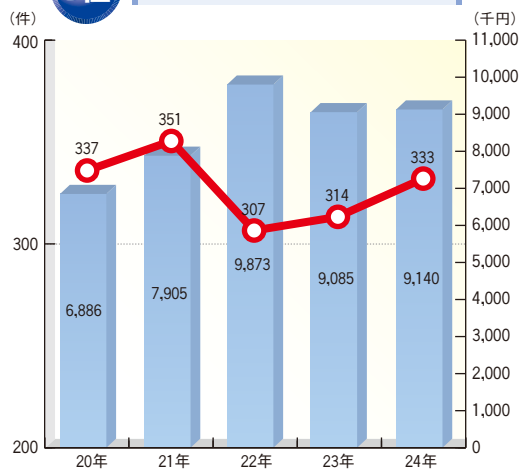
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

脊椎障害(脊椎症を含む)



6位

その他の歯及び歯の支持組織の障害

